

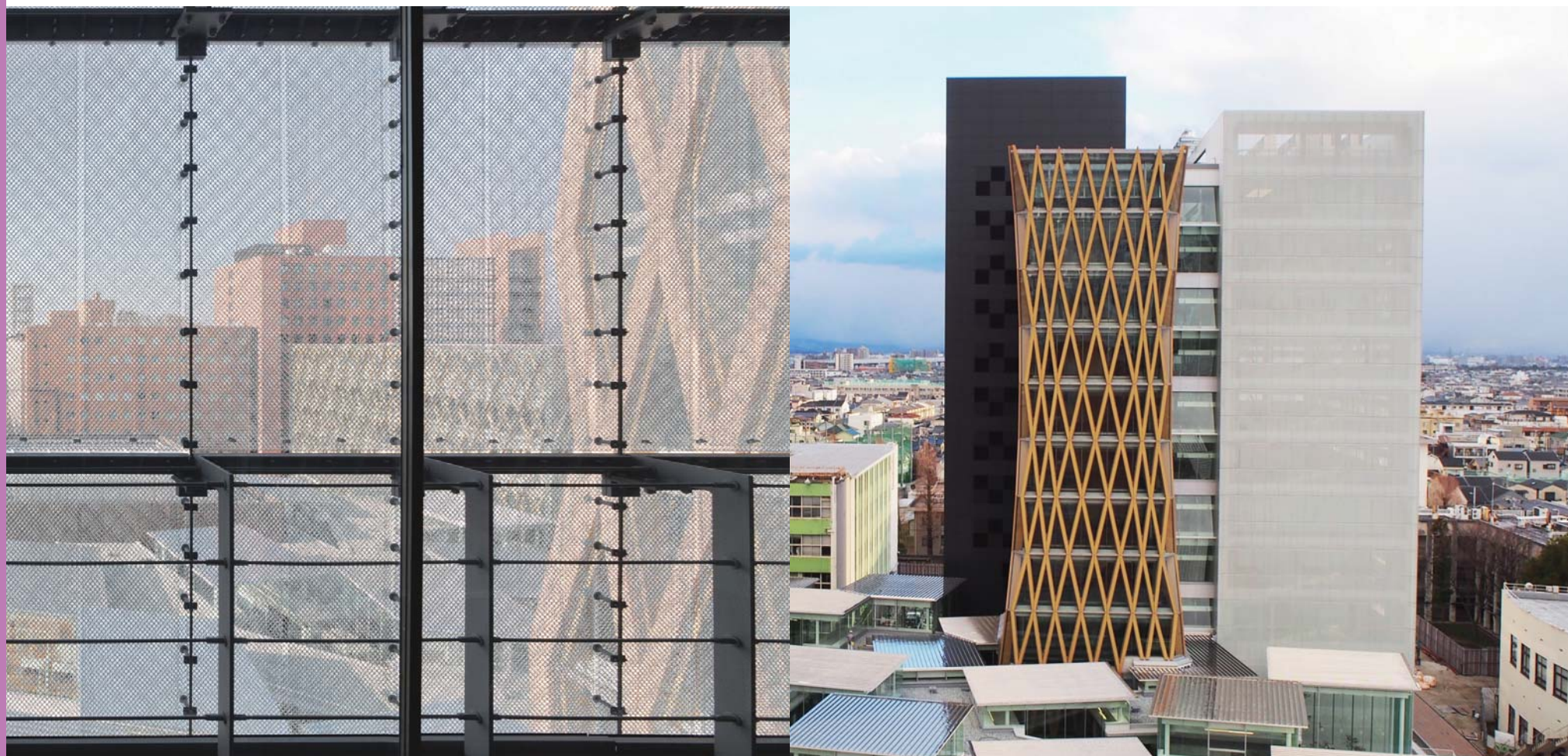
# 建築物の外壁構造

東大阪モノづくり企業の高い技術ポテンシャルを建築デザインを通じてリデザインする試み。通常、外構のフェンス等に用いられる菱形金網を建物を彩る外装材として使用した。菱のサイズ・重ね合せ方向・パターン・色彩・オーバーレイの距離感を数多くのモックアップ(試作)で検証し、工業製品でありつつ従来の金網が持つ概知感を脱した柔らかく自然に呼応する外装材として表出させた。

共和鋼業株式会社  
日本化線株式会社  
株式会社NTTファシリティーズ  
(企画・デザイン)



学校法人近畿大学



共和鋼業株式会社  
代表取締役  
森永 耕治 様

## 企業様の声

当社は菱形金網を専門としているメーカーです。このたび、学内の新棟のうち、1号館・2号館・4号館の3棟に菱形金網を取り付けさせていただきました。1号館では、企画・デザインを担当された株式会社NTTファシリティーズ様から網目の細かい金網について提案をいただきました。それは、向きを変えて3重に重ね張りするというデザインであり、取り付け方も今までにない斬新な提案でした。材料は、東大阪ものづくり企業で線材メーカーでもある日本化線株式会社様にご協力をいただき、試行錯誤を重ねることで、満足のいく出来栄えになりました。ぜひご覧いただき

たいと思います。菱形金網は、フェンスや落石防護用といった機能性を重視するものとして使用されてきましたが、さらに意匠として使用するという新たな可能性を見いだすことができ、大変うれしく思っています。

